



JASTメディカルデータセットについて



荒井 健太 (アライ ケンタ)

生年月日：1984/08/30


日本システム技術株式会社に新卒で入社後は某通信業のDWH構築プロジェクトにリリースまで携わる。その後大手小売業のプライベートブランド新商品開発プロジェクトにデータサイエンティストとして長らく従事。2020年4月COVID-19流行開始と同時に現在の未来共創Labでの活動を開始。現在はアカデミアや企業との共創企画推進を主に担当。営業広報からプロジェクト運営等まで一手に担当。

趣味：スポーツ観戦



1973年創業の **東証プライム上場**、いかなる企業系列にも属さない **完全独立系のIT企業** です。業種・業界問わず幅広い分野でサービス提供、事業展開を行い安定成長を続けています。

会社概要

社名	日本システム技術株式会社 Japan System Techniques Co., Ltd.	
設立	1973年3月26日	
資本金	15億3,540万円（2024年3月31日現在）	
上場市場	東京証券取引所市場 プライム（証券コード：4323）	
所在地	東京本社 東京都港区港南 2-16-2 太陽生命品川ビル27階 大阪本社 大阪市北区中之島 2-3-18 中之島フェスティバルタワー29階	
認証資格	<ul style="list-style-type: none"> ・プライバシーマーク（審査機関：MEDIS-DC） ・ISO9001（品質マネジメントシステム） ・ISO14001（環境マネジメントシステム） ・ISO20000（ITサービスマネジメントシステム） ・ISO27001（情報セキュリティマネジメントシステム） 	

事業概要



1. DX&SI事業

2. パッケージ事業

3. 医療ビッグデータ事業

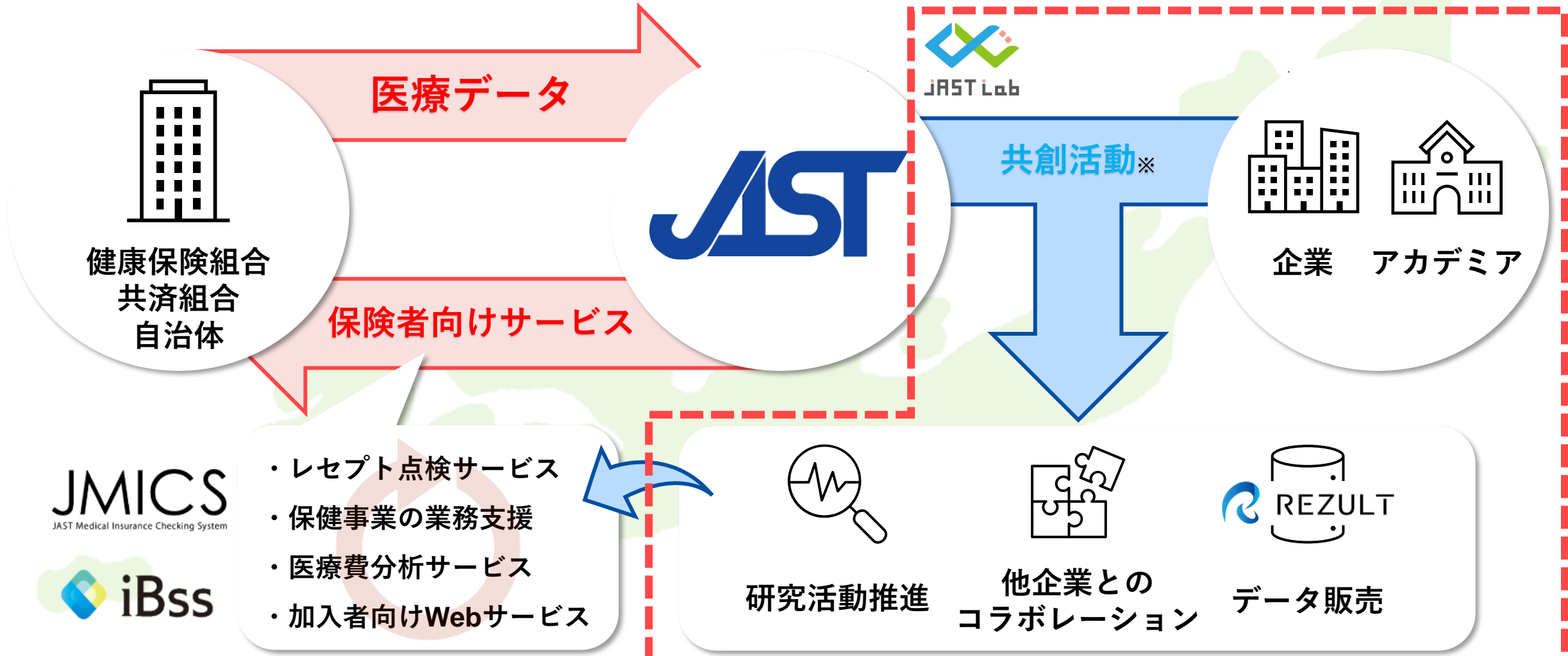
4. グローバル事業



<https://www.jast.jp/service/>



保険者向けワンストップサービスとデータ利活用ビジネスを実施することで社会課題の解決を図り、**国民の健康増進**と**全国の医療ビッグデータビジネスの推進**に取り組んでいます。



※データ提供元より二次利用許諾を得たうえで匿名加工を施した医療データ



我々が保持する最大規模の保険者データベース  REZULT は、あらゆる調査や研究に活用できるデータボリュームと追跡期間を有しています。

保険者数



160 保険者

患者数



930 万人以上

レセプト件数



5.0 億件以上

最大保有年数



13 年以上

※2024年11月時点



REZULT の概要

データ種別：匿名化レセプトデータ（医科、DPC、歯科、調剤）・健康診断データ

データ期間：2010年4月診療分～最新更新分

更新は診療月から3～5か月後、一部保険者は不定期更新



多くの大学様にデータを活用いただき共同研究による共創連携を進めています。

研究活動一例

東京大学	新型コロナウイルス発生による労働生産性の検証
東京大学	骨粗鬆症治療が大腿骨骨折の治療に与える影響
慶應義塾大学	AGがジェネリック普及に与えている影響の効果検証
慶應義塾大学/理化学研究所	新型コロナウイルスにおける重症化予測モデル開発
筑波大学	傷病対策の背景にある市民行動の発見
諏訪赤十字病院	片頭痛と、片頭痛医薬品および薬物乱用頭痛の関連性
名古屋工業大学	新型コロナウイルスと他疾病の関連性分析



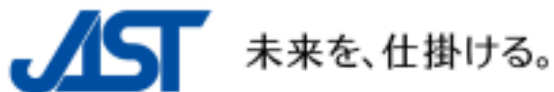
ANN：新型コロナ複数回感染者 平均6.3カ月で再感染と分析(2023年5月9日)



ANN：熱中症で白内障の発症率4倍に 260万人分の診察データ解析(2023年7月28日)



多くの大学様にデータを活用いただき共同研究による共創連携を進めています。



NEWS RELEASE

報道関係者各位

2024年4月24日

日本システム技術株式会社

メディカルビッグデータ「REZULT」を活用した大阪公立大学との共同研究成果のご報告
～鉄道新駅開業による医療費削減効果について～

大阪公立大学大学院生活科学研究科 加登 遼講師と当社未来共創L a bは、『「メディカルビッグデータを活用したヘルスケア分野における研究推進」に関する連携協定』の一環として、鉄道新駅開業による医療費削減効果を、メディカルビッグデータ「REZULT」を活用し分析しましたことをご報告いたします。

■研究概要

JR 総持寺駅（大阪府茨木市）を事例に、鉄道新駅開業による医療費削減効果を、当社メディカルビッグデータ「REZULT」を活用し分析しました。その結果、JR 総持寺駅の近隣エリアにおいて、新駅開業後の4年間における1人あたり累積医療費支出が、99,257 円(95%信頼区間(※1)は 62,119 円～136,194 円)ほど、有意に減少していたことを推計しました。



総合知を結集した都市シンクタンク機能を担う大阪公立大学は、証拠に基づく政策立案（EBPM）の観点から、まちづくりに対する社会的インパクト評価手法の開発を進めています。
本研究は、少子高齢化に伴う人口減少を迎えた大阪において、医療費支出という観点から、まちづくりの社会的インパクトを評価することを可能にした、重要な成果です。



加登 遼講師

Health Expenditure Impact of
Opening A New Public Transport Station:
A natural experiment of
JR-Sojiji Station in Japan

Method
The causal impact algorithm analyzed the causal relation using panel time series data "REZULT".

Conclusion
Opening a new public transport station was significantly associated with the decrease in average health expenditures per capita by approximately JPY 99257.31 over four years.





JASTメディカルデータセット①仕様

3年分の各種属性別集計データ

◆集計軸：診療年月別、ICD-10（章分類、中間分類、3桁分類）別、性別、年代別、都道府県別（医療機関住所 ※調剤薬局含む）

◆集計値：レセプト件数（件）、患者数（人）、主傷病に名寄せ医療費（円）を御提供

※患者数が3名以下の場合は、詳細な患者数及びレセプト件数は公開せず、一律「3人以下」「レセプト件数非公開」と表記の上提供

項目名称（和名）	変数名称	項目説明
診療年月	medtreat_month	201804、201805、201806…
ICD-10 章分類	icd10_dai	ICD-10についてはP8にて解説、 詳細は別資料「 jast_mst_icd10.xlsx 」を参照のこと
ICD-10 中間分類	icd10_chu	
ICD-10 3桁分類	icd10_sho	
性別	sex_type	01_男性、02_女性、99_その他
年代	age_kbn	01_9歳以下、02_10代…（7ページにて解説）
医療機関都道府県	pref_type	01_北海道、02_青森県、03_岩手県…
レセプト件数	rezept_count	当該傷病が記載されたレセプト件数（10ページにて解説）
患者数	patient_count	当該傷病と診断された患者数（10ページにて解説）
主傷病寄せ医療費	syu_medical_cost	当該傷病を主傷病とした際の医療費（11ページにて解説）
主傷病フラグ	syu_flag	主傷病として判定されたレセプトが1件以上ある場合のみ”1”がたつ



JASTメディカルデータセット②仕様

1年分のICD-10集計値の御提供

◆集計軸：年毎（過去3年分）のICD-10（章分類、中間分類、3桁分類）別各種プロフィール集計

◆集計値：レセプト件数（件）、患者数（人）、主傷病に名寄せ医療費（円）を御提供

※患者数が3名以下の場合は、詳細な患者数及びレセプト件数は公開せず、一律「3人以下」「レセプト件数非公開」と表記の上提供

項目名称（和名）	変数名称	項目説明
年	medtreat_year	2020年度、2021年度、2022年度の3年間で提供年度でまとめるため、4月開始の3月締めとなる予定。
ICD-10 章分類	icd10_dai	仕様は今まで提供のデータと一緒にとなる
ICD-10 中間分類	icd10_chu	
ICD-10 3桁分類	icd10_sho	
性別	sex_type	01_男性、02_女性、99_その他
年代	age_kbn	01_9歳以下、02_10代…
レセプト件数	rezept_count	当該傷病が記載されたレセプト件数
患者数	patient_count	当該傷病と診断された患者数
主傷病寄せ医療費	syu_medical_cost	当該傷病を主傷病とした際の医療費
主傷病フラグ	syu_flag	主傷病として判定されたレセプトが1件以上ある場合のみ"1"がたつ



JASTメディカルデータセット③仕様

月別のICD-10集計値の御提供（地域を分けない形）

◆集計軸：月毎のICD-10（章分類、中間分類、3桁分類）別集計（月別全体像集計）

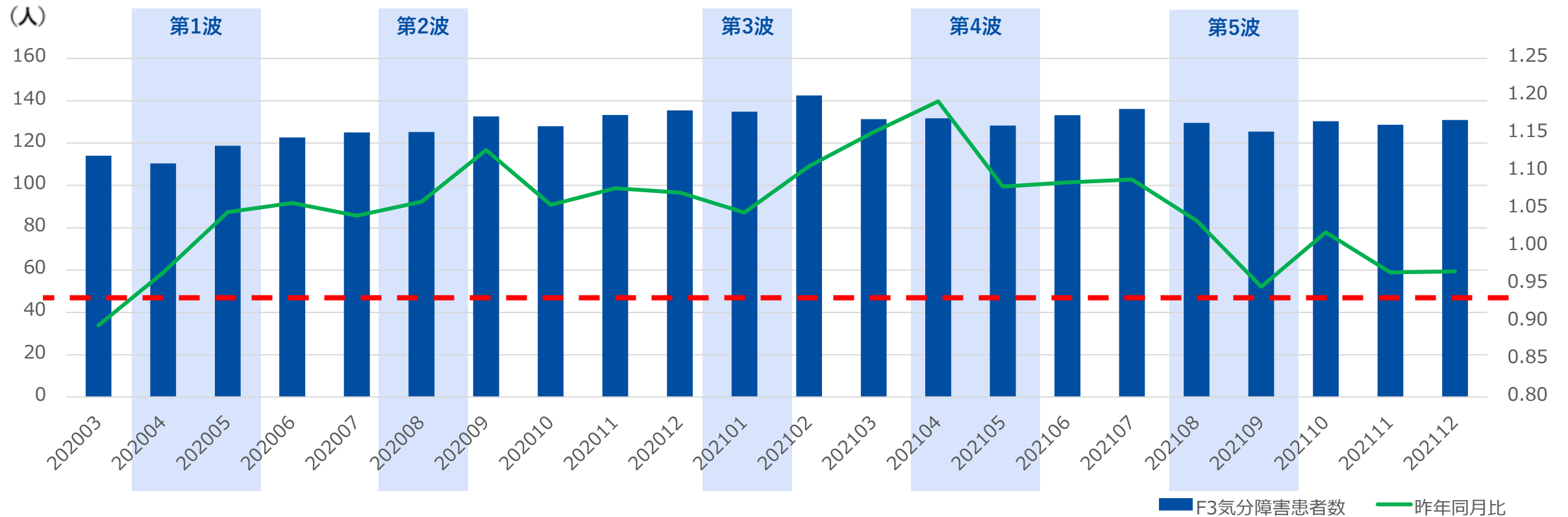
◆集計値：レセプト件数（件）、患者数（人）、主傷病に名寄せ医療費（円）を御提供

※患者数が3名以下の場合は、詳細な患者数及びレセプト件数は公開せず、一律「3人以下」「レセプト件数非公開」と表記の上提供

項目名称（和名）	変数名称	項目説明
月	medtreat_month	仕様は今まで提供のデータと一緒にとなる
ICD-10 章分類	icd10_dai	仕様は今まで提供のデータと一緒にとなる
ICD-10 中間分類	icd10_chu	
ICD-10 3桁分類	icd10_sho	
レセプト件数	rezept_count	当該傷病が記載されたレセプト件数
患者数	patient_count	当該傷病と診断された患者数
主傷病寄せ医療費	syu_medical_cost	当該傷病を主傷病とした際の医療費
主傷病フラグ	syu_flag	主傷病として判定されたレセプトが1件以上ある場合のみ"1"がたつ



過去調査事例) 東京都のコロナ禍における気分障害に関するデータについて



共同研究先の大学様へ弊社データセットを活用し御提供させていただいた解析例です。コロナ禍における気分障害（躁鬱等）患者数の動きを見ています。患者の同月比に関してコロナ禍が進むにつれ大きくなっている傾向が確認できます。医療機関の受診控えが問われていた期間この傾向が出現しているのは気分障害の特徴のひとつと言えます。また第5波を起点にその傾向が逆転し始めているような傾向もあります。受診控えがここにきて現れたのか純粹に受診者数が減り始めたかについては要調査となります。



各種レポート公開しております
研究成果等はこちら…